

四

流

折

R

校訓「やる気」「ほん気」「こん気」「げん気」の4つの「気」

川越町立川越中学校 学校だより『第25号』 令和6年10月2日(水) 今年度の陸上競技大会(中体連主催) の最後の大会。3年生の躍動!を紹介 します!そして3名からのメッセージ

令和6年度運動部部活動の中体連主催最後の「陸上競技大会」から。 川越中学は学校外で一生懸命に取り組む子どもたちの活動も応援します!

陸上競技において、三泗地区予選大会を勝ち上がった3年生が躍動!コツコツと日々の練習の積み重ねた成果が結果となって・・・。3年生3名の頑張りをしっかりと紹介します! 良い結果や良い記録がでることは嬉しいことであり、それを目標に頑張っています! しかし、結果や記録がすべてではなく、この大会までの道のりやコツコツと日々の練習に一生懸命に取り組んできた過程の大切さ、それを継続してきたことがとっても大切なことだと思います!普段は川越町陸上少年団で活動をする子どもたちは、川越中学校として中体連(中学校体育連盟)が主催する大会に出場をして全力で頑張っています。

『第77回三重県中学校陸上競技大会』の最終結果と上位に入賞した出場選手を代表して3年生3名のみなさんからのメッセーをお伝えします!3名の躍動する姿を後輩もしっかりとつなげてくれることだと思います。次はチーム川越中として頑張る『駅伝』です!

【9月28日(土)・29日(日)の三重県大会結果一覧として】

※次に記す大会結果と頑張った子どもたちの様子は9月28日(土)・29日(日)の川越中学校のホームページでも写真とともに紹介していますのでお時間があればご覧ください。

- ジャ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
陸上競技	9/28	第 77 回三重県中学校陸上競技大会「男子200m」準決勝進出!	3 - 1	横瀬	善悠			
		記録:22秒57 準決勝進出おめでとう!						
陸上競技	9/28	第77回三重県中学校陸上競技大会「女子800m」予選組5位	1 - 1	服部	杏美			
		記録:2分27秒97 自己新記録おめでとう!						
陸上競技	9/29	第77回三重県中学校陸上競技大会「男子3000m」決勝第1位	3-4	服部	凉大			
		記録:9分05秒11 第1位おめでとう!						
陸上競技	9/29	第77回三重県中学校陸上競技大会「女子2000m」決勝第3位	3-4	研屋	杏虹			
		記録:6分26秒16 第3位おめでとう!						
陸上競技	9/29	第77回三重県中学校陸上競技大会「女子2000m」決勝第8位	2 -1	細川	陽菜			
		記録:6分38秒21 第8位入賞おめでとう!						
陸上競技	9/29	第77回三重県中学校陸上競技大会「男子100m」決勝進出!	3-1	横瀬	善悠			
		準決勝記録:11秒38 決勝第8位入賞おめでとう!						
		※決勝途中で足を負傷したが諦めずに最後まで走りきりました!						









【 校長室での集合写真!大会表彰式の様子から。横瀬さんの100mスタートダッシュの様子から! 】 次は・・・駅伝大会に向けてがんばろう!研屋さん、服部さんはじめ3年生のみなさんにはチームの中心 選手としての頑張りに期待をします!「チーム川越」目指せ全国大会出場!滋賀県希望の丘へ!GO!!

陸上競技【3年生 研屋 杏虹(けんや あこ)さん】 からのメッセージ

三重県大会「女子2000m」で 3 位入賞することができました。今回は調子がそこまでよくない中でのレースでした。私自身、何回もケガに悩まされてきて、昨年の春には一度手術をし、長期間に渡って走れない時期が続き、悔しくて情けない気持ちにもなりました。正直、何回陸上をやめようとか諦め(あきらめ)ようと思ったこともあります。でも、私の経験から「何事も諦めなければ絶対に目標は叶う。やりたい事はできる!」と言い切ることができます。私はありがたいことに、3年間三重県大会と東海大会に出場をして、「上位入賞」という結果を残すことができました。 東海大会には2年のときは出場できるかもわからず、プレッシャーに負けそうになったり、今年も沢山の涙を流してきました。でも、「絶対に強い気持ち」で練習を積み、大会に挑めば必ず目標を達成することができると信じて頑張ってきました。今回の「女子2000m」も最初に話したように、ケガの中でのレースとなり、不安の方が大きかったです。でも、「私の前を走る人から絶対に離れない!」そう決めて走り続けたら最低限のタイムですが3位入賞ができました。

このようにケガで苦しみながらも頑張ってきた私の3年間の経験から、みなさんも「強い気持ち」でない事にも取り組んでほしいと思います。沢山泣いて、沢山悔しい思いをしたら、その分必ず強くなれると思います。 これからは、『駅伝』の季節に入ります。今年は男女ともにアベックで『全国駅伝大会出場』を望める結果を残してきました。一人一人が気持ちを強く、すごく仲の良い雰囲気になっています。ここに、川越中学校前大会から駅伝に希望してくれる皆さんとともに頑張りたいと思います。長い距離はキツク辛いけど、達成感は何よりもあると思います。女子キャプテンとして全国駅伝大会会場の「滋賀県希望の丘」に自分が中心選手としてみんなを連れていけるように精一杯頑張っていきますので、ご声援よろしくお願いします。

陸上競技 【 3年生 横瀬 善悠(よこせ よしひさ)さん 】からのメッセージ

ぼくは小学校2年生の頃から陸上競技を続けていて、7年間悔しかったこともあったし、楽しいこともいっぱいありました。 そして、今回の三重県大会が自分の競技人生に一区切り(コンマ)が打たれることを感じながら挑みました。

予選と準決勝は自分のチカラをいかんなく発揮することができました。『決勝の舞台で1位になる!』と意気込んでいましたが、100m決勝のレース途中にケガをしてしまい、全力でゴールはできましたが、とっても悔しい結果になってしまいました。しかし決勝の舞台にここまでこれたのは、親やチームメイトや仲間、そしてコーチのおかげなので、感謝したいです!

今回の三重県大会で、自分は 3 年間のすべての大会が終わりました。振返ってみると急成長した時期と、伸び悩んだ時期などがあり、いろんな経験をしてきました。特に今年は「伸び悩んだ時期と急成長した時期の差」が激しかった1年でした。特に伸び悩んだ時期は辛くて何度も諦め(あきらめ)かけていたこともあったけど、「前向きに進んで努力した」ことによって、少しずつタイムが良くなっていき、そのたびに一緒に喜んでくれるコーチ、仲間がいてくれたおかげで、諦めかけていたぼくは「頑張ろう!と思える気持ち」になりました。そして、中1・中2で夢見ていた「県大会優勝・東海大会出場」という大舞台で走れることができました。中学校での陸上競技は終了しましたが、『自分の中では思い残すこともなく、最高の終わり方ができた』と言えます。これからに向けては、今の記録で満足するのではなくもっと貪欲(どんよく)に高みを目指していきたいです。自分は高校進学してからも陸上競技を続けて行くつもりなので、新しい場所、新しい仲間と一緒に続けて行けるようにしたいです。

陸上競技 【 3年生 服部 凉大(はっとり りょうた)さん 】からのメッセージ

今回の三重県大会で最後の中体連の試合を最高の結果で締めくくれて良かったです。駿人(3 年星野さんは体調不良で残念ながら不参加)がいない中の試合だったけど、しっかりといつも通りの走りができて良かったです。今回のレースでは「ロングスパート」をかけました。それは、自分は最後の勝負になるとスピード勝負で負けると思ったからです。8月の全国大会に出場したとき、「男子3000m」で優勝した選手のラスト1100mの「ロングスパート」が衝撃的で、そのイメージを持ってレースに挑みました。自分は今年度三重県中体連大会に出場するのは初めてで「東海大会入賞」ができました。そして目標だった「全国大会」にも全国出場の標準記録を突破し出場することができました。僕らの学年は三泗地区でも三重県レベルでも非常にレベルが高く、自分と同じ中・長距離の種目では6人も全国大会に出場をしました。そのハイレベルな競争の中で、1年・2 年次は思うような結果が出ずに悩んでいました。そんな時にコーチでもある母親に聴いたり、周りの人に聴いたりしながら日々の練習に励んできました。練習では今年度の川越町陸上少年団のキャプテンとなり、駅伝でも全国大会に出場できるようにチームを引っ張ってきました。練習も、練習の内容もサボらず、しっかりとメリハリをつけて練習してきました。カラダのケアなどもしてきました。自分が大事にしていることが1つあります。それは、コーチでもある母親に言われたことなどですが、『頑張ったは、他の人に認められなかったら、頑張っていないこと』ということです。どれだけ自分で頑張ったなと思っても、甘さが出てしまうからです。自分の次の目標は、『全国大会に出場する』ことです。ここからしっかりと勝ちにこだわりながら、チームで「団結」し頑張ります!